令和4年度 第2回江南市健康づくり推進協議会 会議録

開催日時 令和5年2月21日(火) 午後2時

場 所 江南市保健センター 予防接種室南

出席者 出席委員 13名

長谷川 真子(学識経験者) 武田 篤司(福祉関係者)

髙田 明昇 (医療関係者) 加藤 眞司 (医療関係者)

日比野 忍(保健関係者) 櫻澤 弘章(関係機関代表者)

山田 尚代(関係機関代表者) 久村 幸則(関係機関代表者)

中島 靖子(関係機関代表者) 佐々木 洋治(関係機関代表者)

小栗 幸代(関係機関代表者) 森 順子(関係機関代表者)

伊藤 真弓(市民代表)

欠席委員 4名

内藤 龍雄 (医療関係者) 前川 晶 (関係機関代表者) 深尾 俊一 (市民代表) 片山 裕之 (市議会議員)

事務局 健康福祉部長

健康づくり課、福祉課

傍聴人数 1人

1. 会議次第

あいさつ

<協議事項>

- 1. 健康に関する市民アンケート調査の結果について(資料1)
- 2. 第2次健康日本21こうなん計画の評価結果について(資料2)
- 3. 今後のスケジュールについて(資料3)
- 4. その他
- (1) 次期地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について(資料4)
- (2) その他

2. 会議経過

【あいさつ】

会長あいさつ

【会議の傍聴について】

会長から傍聴人の入室について説明があり、出席委員一同異議なく、 傍聴人の入室を許可

【協議事項1 健康に関する市民アンケート調査の結果について】

事務局 (資料1に基づき説明)

委 員 7ページの健康診査と人間ドックの違いは何か教えてください。

事 務 局 健康診査は、特定健康診査、後期高齢者の健康診査、職場での健康診査 などのことで、人間ドックは病院が実施している人間ドックのことで す。

委 員 アンケートの回答者も理解して回答していますか。

事 務 局 アンケート用紙では、特に説明はしていません。事務局としては、理解 していると考えていますが確認はできていません。

委 員 15ページのフレイルとオーラルフレイルの認知度や、ロコモティブシンドロームなどが意外と知られていないことが分かりました。歯科医師会としても、もっと啓発していきたいと感じました。

事 務 局 健康に関心がない人に、いかに関心をもっていただくかが行政の役割 だと思っています。ご意見ありがとうございます。

委 員 禁煙サポート薬剤師をしています。たばこについて、親が喫煙している と子どもへの影響はあると思いますので、禁煙は重要だと感じました。

委員 6ページ問3 あまり健康ではない、健康ではない人の割合は全国調査と比べてどうですか。

それから、学校が休みの日のスマートフォンの利用時間について、3時

間以上の利用者の割合が小学生では49.6%、中学生では68.3%と大きく増加しています。この間での働きかけを充実していただくとよいと思います。

事 務 局

健康ではないと思う人の割合については、比較してあらためてご報告 したいと思います。

スマホ利用については、実際に高校では、スマートフォンを持たせてないと学校から「なぜ持たせないのか」と言われる現状があります。心と体の健康という視点から、啓発すべき内容だと思っています。

委員

養護教諭です。小学校の現状では、低学年のスマートフォンの利用は少ないですが、高学年になると4時間以上の利用が増えてきます。いわゆる"ハマって"からでは遅いので、本校では低学年からメディア教育を進めています。各家庭でメディア時間を決めて取り組む、などを実施しています。

委員

スポーツ協会です。小中学生が、地域で運動できる環境が必要だと感じました。また一般市民、特に子育て世代の方が運動に携わる機会が少ないと感じました。小さい子どもと一緒に体を動かすような仕組みができるといいと思います。短時間で楽しく動くことができるといいと思います。

健康マイレージがあまり知られていないことが分かりました。

委 員

スポーツ推進委員です。健康については、体だけでなく心の健康も大事だと思います。30 代の子育て世代は運動時間がないので、子どもと一緒に体を動かすという考えはよいと感じました。

私たちは、市民にスポーツに親しんでもらう活動をしています。「スポーツクラブ江南」を立ち上げ、普段の生活にスポーツを取り入れていくという活動です。ダンス教室などは、講師が若く、参加者が高齢だが、よい雰囲気で行われ、こういうことが健康につながると感じています。

委 員

このデータをどう使うか、健康のためにどうしたらいいのか、しっかり分析していってほしいと思います。

委員

市民代表で参加しています。笑いヨガ (ラフターヨガ) の講師をしています。こうした教室を知らない人が結構います。友人経由でないと周知

されないのが現状です。ふれあい会館などにチラシやポスターの掲示 をお願いしましたが、(市のもの以外は)できないといわれました。参 加者は笑顔が増え楽しんでやっています。

健康マイレージの案内もしていますが、保健センターのスタンプがいるなどスタンプの集め方が少し難しいと感じています。

「放課後子ども教室 (フジッ子教室)」のアドバイザーもしています。 参加者はみんな運動が好きで運動場でよく動いています。この放課後 子ども教室の利用は抽選のため参加できない子がいるので、有料にし てでも全員が利用できるとよいと思います。

- 委員 フットケアグループの認知度が低いことに驚きました。活動していても、フットケア自体を知らない人が多いことにも驚いています。その時はフットケアを喜んでやっていただいても、続かない人が多いなと感じています。
- 委 員 食生活改善グループです。アンケート結果を見て、いろいろなことが 知られていないと感じました。広報をもっと読んでいただけるとよい と思います。
- 委員 検診業務に携わっています。アンケートでは、特定健診を受けた方が84.7%ということで高く、これは市の努力でもあると思います。一方で、がん検診の受診率が低くなっています。大腸がんの罹患は増加傾向にありますので、受診勧奨が必要ではないかと感じました。
- 委 員 質問ですが、小学校と中学校で回収率に差がありますが、依頼方法な ど違いはあるのですか。
- 事務局 アンケートについては、校長会を通じて依頼しています。小中学校いずれも同じように依頼しています。
- 委員回収率に差があるので、たぶん小学校は教室で回答、中学生は自宅で回答したのではないかと思いました。「学校に行くことが楽しいですか?」の問いについては、登校していない子が0.2%となっていますが、(登校していない子は一定数いますので、)不登校で自宅にいる子は回答できていないと思います。

また、誰かに相談できる子の割合を増やすことが必要と感じました。

委 員

アンケートを見て、市民の健康意識が高まっていると感じました。 P6の問4、健康診査やがん検診を受けた人の割合75.6%が多いのか 少ないのか、前回からの推移が分かるとよいと感じました。 現時点で、今回のアンケート調査結果の特徴など分かっていれば教え ていただけますか。

事務局 国・県などとの比較はこれからとなります。

事 務 局

貴重なご意見ありがとうございました。それぞれの意見は各所管につ なげて計画に反映させていきたいと思います。

アンケートの回収率は前回より低下していますが、他の計画のアンケ ートも同様に低下傾向にあります。市民にいかに関心をもっていただ くかが今後の課題と感じています。

がん検診の受診率が低いという課題に対しても、意識して進めていき たいと思います。

8020運動の周知については小中学生へも周知していますが、小6・中 3ともに認知率が低い傾向にあるので、このあたりの現状を踏まえて 今後の施策を進めていきたいと思います。

また、今は若い人も高齢者もスマートフォンなどの媒体を使う時代に なってきました。健康マイレージも今は紙とスタンプで実施していま すが、今後はマイレージアプリなどの活用も検討していきます。

運動については、アンケートでは時間がないから運動できないという 意見のほか、面倒くさいという意見もありました。プラス10分体を動 かすということから普及していきたいと考えています。

【協議事項2 第2次健康日本21こうなん計画の評価結果につい て】

事 務 局

(資料2に基づき説明)

会

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、評価については難しいとこ ろです。評価方法については、事務局に検討をお願いしたいと思いま す。

【協議事項3 今後のスケジュールについて】

事 務 局

(資料3に基づき説明)

【協議事項4 その他(1)次期地域福祉計画・地域福祉活動計画の 策定について】

事 務 局

(資料3に基づき説明)

【協議事項4 その他(2)その他】

事務局 保健センターは、令和5年4月に布袋駅東の江南市布袋駅東複合公共 施設 toko+toko=labo(トコトコラボ)2階へ移転となります。

> 施設の駐車場は有料ですが、駐車料金を無料で精算できる割引券をお 渡ししますので、お帰りの際に精算機で精算処理をお願いします。

会

長 本日予定していました協議事項はすべて終了しました。 議事進行にご協力いただきありがとうございました。 これをもちまして、第2回江南市健康づくり推進協議会を終了しま す。